キャラクター名
亜里傍 安楽 (Arihata Yasura)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ノイマン	ワークス	企業エージェントB	カヴァー	巫女
オプショナル		年齢	35	性別	♀
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率	31 %
出自	異能の家系	経験	実験体	邂逅	遺伝子だけの繋がり

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0		1			1
感覚	0	1	0			1
精神	6		0			6
社会	2		0			2

HP	28
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：ウェブ	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

神崎の遺伝子 (リレーションアイテム, REC:薬王寺結希)	
デモンズシード(DS)	
神の落し子	
要人への貸しw/ストーン	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
起源種	P	N		
薬王寺結希	P 憧憬	N 隔意		
玉藻の前	P 憧憬	N 不安		
次郎吉	P 尽力	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
常勝の天才	8	6+1			場(選)			
効果：	~r攻+Lv*4, 自身対象不可, 1/sc							
ファンアウト	1	4			範(選)			
効果：	対象戦闘移動, Lv/sr							
インスピレーション	1	2			自身			
効果：	GMに質問, Lv/sr							
ドクタードリトル	★							
効果：	話せる							
扇動家	★				範(選)			
効果：	対象を煽る							
真相告白	★	1						
効果：	対象に質問, 1/sr							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「ココン！東西化け合戦」
〈PC4〉表HO
シナリオロイス：次郎吉（じろきち）
あなたはUGN：芒ヶ原（すすきがはら）支部の支部長であり、最も古くからUGNに所属している者達のひとりだ。20年前のオーヴァード大量覚醒事件の際に芒ヶ原市で発生した混乱を仲間達と協力して収めた後、UGNに参加して今に至る。あなたが支部でくつろいでいると、開いていた窓から一匹の鼠が室内に入って来た。鼠はあなたの眼前で机の上に直立し「狸と狐の戦争を止めて欲しい」と述べた。

〈PC4〉リバースHO
公開条件：【争乱を目論む者】の情報判定に成功している。
元々この地は日本に隠れ住む化生たちの憩いの場であり、あなたは彼らを祀る一族の末裔だった。20年前、芒ヶ原市では前回の「東西化け合戦」が行われていたが、その最中にジャームの同時発生に伴う大火災が発生した。混乱を鎮めるべく、あなたは化生の頭領達【玉藻前】【段三郎】【次郎吉】と協力して戦ったのだ。混乱の中に大会の勝者は有耶無耶になり、事態の終息後に仲間達は離散してしまった。あなたと共にUGN支部に残ったのは『サブロー』と名前を変え身分を隠した【段三郎】だけだった。あれから多くの月日が流れ【段三郎】はすっかり耄碌してしまったように見える。それでも化生達の無意味な争いを止めるべく、誰かが立ち向かわなければ。あなたは決意と共に、かつて化生達から贈られた葛籠(つづら)の封を切る。
このリバースHOを公開している場合、あなたはシナリオ中に１回のみ、いつでも以下の効果を使用することができる。
●購入判定で入手可能なアイテムを１つ選択し、それを取得する。シナリオ終了時、そのアイテムは失われる。

・20年前、段三郎は自身の使っていた妖刀を一時的に封印した状態で大会を開催していた。ジャーム発生による混乱が生じた際には封印解除の条件を満たしていなかったため、段三郎は太刀なしで戦っていた。PC2の抱えている古びた太刀を見た際、PC4はそれが段三郎の使っていたという太刀なのではないか？と悟る。

・20年前は芝右衛門いなかった。
PC4は前回(20年前)の大会には出場していない。